

令和7年(2025) 1月 『みんなでしめ飾りづくり』

12月1日の毎年恒例のしめ飾り作りには23名が参加して、子どもも大人も皆それぞれが、素敵なしめ飾りを完成させました。

「しめかざり」とは、正月に年神様を迎えるために、家の外や内に飾りとしてつけるわら藁製の飾りのことです。門口、玄関、台所、床の間、勝手口、倉庫、車、など飾る場所により様々な種類があり、地域によっても様々な形があります。「しめかざり」は、古来、神が宿る場所を表していたとされ、神社などの「しめ縄」から派生したといわれます。

そのためか、全国的には縄をベースとした形態のものが多いですが、上総地方では伝統的に、縄をなわずに作る「前垂れ型」と言える形態のものが比較的多く見られます。

今回は、子供たちも一緒に「前垂れ型」と、縄を巻いた「輪飾り」作りに挑戦しました。

二人組になって左巻きの縄を作り、輪の形にして縛ると輪飾りの完成です。

そして、輪飾りには、縁起物のユズリハの葉、松、稲穂、紙垂、など色とりどりの飾りを思い思いにつけると、お正月用にも、クリスマスリースとしても飾れる、素敵なお飾りが完成しました。

次の機会には、是非皆さんもご参加ください。

【行事予定】

2月15日(土) 早春の生き物観察&焼き芋

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 吉田 090-5317-9738

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中!

